



令和7年12月11日（木）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
博物館	マイ・ミュージアム係	南本	代表 0575-28-3111 内線 306 FAX 0575-28-3110

## 博物館学芸講座

ふわのせきあと

# 「不破関跡の『これまで』と『これから』」

を開催します（参加者募集）

岐阜県博物館では、自然・歴史・文化等に対する知的好奇心を喚起する講演会「博物館学芸講座」を開催しています。

このたび、関ヶ原町古戦場活用推進課の<sup>とみだしんいちろう</sup>富田真一郎課長補佐を講師に迎え、8世紀初め、東海道の<sup>すずかのせき</sup>鈴鹿関・北陸道の<sup>あらちのせき</sup>愛発関とともに古代三関の<sup>さんかん</sup>1つとして設置され、軍事的に非常に重要な役割を果たした「不破関」についての講演会を開催します。

- 1 日 時 令和8年1月11日（日）13：30～15：00
  - 2 会 場 岐阜県博物館 けんぱくホール（関市小屋名1989）
  - 3 講 師 関ヶ原町古戦場活用推進課 富田 真一郎 氏
  - 4 参 加 費 無料 ※但し、博物館本館の展示を観覧される場合には、入館料（一般340円・大学生110円・高校生以下無料）が必要です。
  - 5 定 員 120人（要申込、定員になり次第締め切ります）
  - 6 申込方法 （1）岐阜県博物館ホームページ（<https://www.gifu-kenpaku.jp/>）の申込フォーム  
（2）電話（0575-28-3111（代））
- ※電話受付は休館日を除く8：30～17：15まで受付けます。
- <休館日>毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）



申し込みフォーム



岐阜県博物館ホームページ

### 【講演内容】

「不破関」は律令体制の整備に伴い8世紀初めに設置されたといわれています。東海道の鈴鹿関、北陸道の愛発関とともに古代三関の1つとされ、軍事的に非常に重要な役割を果たしていました。

この講演ではこれまでの発掘調査で判明している関の構造や役割、出土遺物からみた不破関の特徴をご説明するとともに、令和5年度から始まった名古屋大学による調査事業の成果にも触れながら「不破関」を存分にご紹介します。